

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年11月24日

計画の名称	能代市の防災・減災・安全な市街地の実現（第2期）（防災・安全）											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	能代市											
計画の目標	能代市生活排水処理整備構想に基づいた事業を推進し、安全・安心な住環境を実現するとともに、良好な環境を創造する。 市民が良好な生活環境を確保するため、下水道施設の計画的かつ効率的な管理を実施することにより施設の長寿命化を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,271	A	3,271	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	水質保全、継続的で安全な運転管理の保持のため、能代市下水道長寿命化計画(第1期:H23～H27・第2期:H27～H31)に基づく能代終末処理場の再構築率を35.1%(H27)から100%(H31)に増加させる 処理場及び中継ポンプ場の長寿命化計画に基づく再構築実施率 再構築を実施した設備数(設備) / 再構築を実施する必要がある設備数(493設備)	35%	78%	100%
2	管路施設の老朽化等に起因した道路陥没による市民生活への支障を回避するため、合流区域における管渠の改築率を3.6%(H27)から21.4%(H31)に増加させる 合流区域における管渠の長寿命化計画に基づく改築率 改築を実施した管渠延長(km) / 合流区域における改築を実施する必要がある管渠延長(14km)	3%	7%	21%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	能代市	直接	能代市	終末処理場	改築	能代終末処理場水処理施設再構築(第1期)	水処理第2-1系列の長寿命化(5,650m3/日)	能代市						683		策定済
		【地域種別：過疎】																	
	A07-002	下水道	一般	能代市	直接	能代市	終末処理場	改築	能代終末処理場水処理施設再構築(第2期)	管理棟土木部の耐震化及び受変電設備、水処理第2-2系列の長寿命化(5,650m3/日)	能代市						687		策定済
		【地域種別：過疎】																	
	A07-003	下水道	一般	能代市	直接	能代市	終末処理場	改築	能代終末処理場汚泥処理施設再構築(第1期)	汚泥処理設備(濃縮等)の長寿命化	能代市						117		策定済
		【地域種別：過疎】																	
A07-004	下水道	一般	能代市	直接	能代市	終末処理場	改築	能代終末処理場汚泥処理施設再構築(第2期)	汚泥処理棟土木部の耐震化及び汚泥処理設備(消化・脱水等)の長寿命化	能代市						920		策定済	
	【地域種別：過疎】																		
A07-005	下水道	一般	能代市	直接	能代市	ポンプ場	改築	中川原中継ポンプ場耐震	ポンプ棟土木部の耐震化	能代市						178		策定済	
	【地域種別：過疎】																		
A07-006	下水道	一般	能代市	直接	能代市	ポンプ場	改築	長崎中継ポンプ場再構築	UPS、監視制御設備の長寿命化	能代市						50		策定済	
	【地域種別：過疎】																		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-007	下水道	一般	能代市	直接	能代市	管渠(合流)	改築	合流区域管渠点検、長寿命化、改築	合流管(φ=250~1,500mm)の点検L=8km、長寿命化計画A=50ha、改築L=2.5km	能代市						508		策定済	
		【地域種別：過疎】																		
	A07-008	下水道	一般	能代市	直接	能代市	-	改築	能代市下水道ストックマネジメント計画	点検・調査・耐震診断及び計画策定等	能代市							98		策定中
		【地域種別：過疎】																		
	A07-009	下水道	一般	能代市	直接	能代市	管渠(合流)	改築	合流区域管渠耐震	合流管(φ=400mm)の改築(耐震化)L=0.1km	能代市							30		策定済
		【地域種別：過疎】																		
												小計						3,271		
												合計						3,271		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
能代市下水道事業担当課により事業実施状況・指標の達成状況の確認および評価を実施する。	計画期間終了後（令和3年11月）
	公表の方法 能代市ホームページにて公表する。

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	能代市の防災・減災・安全な市街地の実現に寄与するため老朽化した下水道施設（能代終末処理場・中川原中継ポンプ場、合流区域内の管渠）の改築更新を計画的に行うことにより、事故を未然に防止し、安全性を向上させた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	能代終末処理場の改築更新に併せて、管理棟（土木部）及び汚泥処理棟（土木部）の耐震化を行うことで、地震災害による被害軽減の効果が期待できる。

特記事項（今後の方針等）

本計画において定量的指標を達成することができた。今後も、ライフサイクルコストの最小化を図るため、下水道施設の計画的な改築更新を行い、施設の持続的な管理・運営を図るとともに、能代市の防災・減災・安全な市街地の実現に寄与していく。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	再構築を実施した設備数（設備） / 再構築を実施する必要がある設備数（493設備）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	改築を実施した管渠延長（km） / 合流区域における改築を実施する必要がある管渠延長（14km）	
	最終目標値	21%
	最終実績値	21%

防災・安全交付金

計画の名称	能代市の防災・減災・安全な市街地の実現（第2期）		交付対象	能代市
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）			

